

第1回 ～老健施設薬剤師対応研修会～

老年薬学総合研修会 (WEB開催)

～令和3年度介護報酬改定（新・かかりつけ医連携薬剤調整加算）対応～

- 開催日時：4月25日（日） 1日講習 9:00～17:00
- 開催方法：ZOOM（WEB開催）
- 定員：70名
- 参加費：会員：10,000円、非会員：16,000円
- お申し込みURL：<https://service.kktcs.co.jp/smms2/event/jsgp/72>
- お申し込み〆切り：4月12日18時〆

参加申し込みQRコード



第一部【座学講義】

No	シラバス	講義時間	講師	老年薬学会カリキュラム区分
1	高齢者における病態の特徴と治療の基本 ～高齢者の多病、老年症候群、日常生活機能低下～	30分	秋下雅弘（医師）	2.高齢者に多くみられる症候、障害 3.高齢者に多くみられる疾病
2	高齢者のフレイル・サルコペニア ～診断と対策（栄養・運動、処方見直し）、転倒・骨折～	30分	荒井秀典（医師）	1.加齢に伴う生理・身体機能の変化
3	認知症と高齢者精神疾患の対応 ～認知症・うつ病の薬物療法、BPSDへの対応～	30分	水上勝義（医師）	2.高齢者に多くみられる症候、障害 3.高齢者に多くみられる疾病
4	加齢に伴う薬物体内動態の変化と薬物相互作用 ～薬物動態の変化と薬物治療～	30分	大野能之（薬剤師）	5.薬物動態の変化と薬物治療
5	高齢者の薬物有害事象とポリファーマシー対策の指針 ～ADEs、高齢者安全な薬物療法GL、高齢者の医薬品適正使用指針～	30分	小島太郎（医師）	4.高齢者医療に関わる指針・ガイドライン 6.高齢者の薬物治療に関わるガイドライン
6	老健施設での対応 ～老健の機能、介護保険制度、地域包括ケアシステム、LIFE～	30分	大河内二郎（医師）	9.多職種との連携
7	老健における薬剤師の役割、管理医師・かかりつけ医との連携 ～多職種での処方見直し・入所者情報の取得と共有方法～	30分	丸岡弘治（薬剤師）	7.高齢者の処方見直しへのアプローチ 9.多職種との連携
8	高齢者の身体の機能に合わせた服薬支援と服薬環境の調整 ～在宅復帰支援～	30分	倉田なおみ（薬剤師）	8.高齢者の身体能力に合わせた服薬支援 10.高齢者施設や在宅の環境整備
9	高齢者に多い感染症対策 ～薬剤耐性菌対策、肺炎、尿路感染、蜂窩織炎の薬物治療～	30分	松元一明（薬剤師）	2.高齢者に多くみられる症候、障害 3.高齢者に多くみられる疾病

第二部【ワークショップ形式研修】

No	シラバス	講義時間	講師	ファシリテーター
10	老年薬学ワークショップBASIC <老健編> ～多職種協働で老健から在宅を目指して～	150分	溝神文博（薬剤師）	新井克明（老健薬剤師） 有光佳代子（老健薬剤師） 早乙女彩子（老健薬剤師） 東原和美（老健薬剤師） 丸岡弘治（老健薬剤師）

主催：



一般社団法人日本老年薬学会
Japanese Society of Geriatric Pharmacy : JSGP

後援：

公益社団法人
全国老人保健施設協会
Japan Association of Geriatric Health Services Facilities



一般社団法人日本老年医学会
The Japan Geriatrics Society